

令和5年12月1日

広報資料  
(大学同時)



公立大学法人京都市立芸術大学  
〔担当：連携推進課(事業・広報担当)〕  
〔電話：075-585-2006〕

京都市文化市民局  
〔取次：文化芸術都市推進室文化芸術企画課〕  
〔電話：075-222-4200〕

〈京都市立芸術大学移転記念事業〉

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第63回公開講座

「雅楽の復元研究 ―院政期における打楽器の奏法と演奏速度の考察―」

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センターでは、第63回公開講座「雅楽の復元研究 ―院政期における打楽器の奏法と演奏速度の考察―」を開催します。

本講座では、近年広まりをみせている「昔の雅楽は演奏テンポが速かった」という説について、実際にはどれくらい速かった可能性があるのか、また「テンポが速い」とは音楽的にどのような意味を持つのか、打楽器の観点から考察します。

是非御聴講ください。



使用する雅楽器

- 1 日 時 令和6年1月21日(日) 午後2時～午後4時
- 2 会 場 京都市立芸術大学 伝音セミナールーム  
(〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1)
- 3 定 員 40名(事前申込必要)

- 4 受講料 1,000円（資料代を含む）
- 5 申込方法 本学のウェブサイト内で公開する本講座の申込フォームよりお申込みください。
- 本講座のイベント情報：  
[https://www.kcua.ac.jp/20240121\\_denon63kokai/](https://www.kcua.ac.jp/20240121_denon63kokai/)
- |                                    |
|------------------------------------|
| 受付期間：令和6年1月5日（金）午前10時～1月15日（月）午後5時 |
|------------------------------------|
- ・WEB以外のお申込みは一切受け付けません。
  - ・1回のお申込みにつき、原則1名のみ受け付けます。
  - ・未就学児童の入場は御遠慮ください。
  - ・重複のお申込み、期間外のお申込みは無効とします。
  - ・定員に達し次第、申込受付を終了いたします。申込受付を終了した場合は本学ウェブサイト（<https://www.kcua.ac.jp/>）でお知らせします。
  - ・申込の結果については、受付完了より1週間前後を目処に申込時に御登録のメールアドレスに返信します。
  - ・受講料1,000円は当日受付にて徴収いたします。
  - ・お預かりした個人情報は、入場券の発行以外の目的では使用せず、1か月を目途に廃棄します。
- 6 内 容 講演と演奏
- 演奏曲：〈現行〉平調 越殿楽 豊栄の舞  
〈復元〉越殿楽、千秋楽、甘州、萬歳楽、剣気禪脱、長慶子
- 7 出 演 講演： 根本 千聡（日本伝統音楽研究センター特別研究員）
- 演奏： 下宮 弘聖（鞆鼓）、熊井戸 啓貴（太鼓）、五十嵐 千絵（鉦鼓）、上坊 有平（笛）、岡庭 健（箏）、小島 篤美（笙）
- 8 企 画 根本 千聡（日本伝統音楽研究センター特別研究員）
- 9 主 催 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター
- 10 協 力 日本伝統音楽研究センター プロジェクト研究「祝言の音・声・音楽—能楽とその周辺」（代表 藤田隆則／日本伝統音楽研究センター教授）

## 11 問合せ先

京都市立芸術大学事務局連携推進課（事業・広報担当）

〔TEL〕（075）585－2006（平日 午前8時30分～午後5時15分）

〔Eメール〕 public@kcua.ac.jp



### 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター

京都芸大が平成12年に設置した、日本の社会に根ざす伝統文化を音楽・芸能の面から総合的に研究する国内唯一の公的研究機関。

新たな要素を取り入れながら独自の様相を今日に呈している、伝統文化の根底にある文化構造を解明するため、また、伝統文化が新たな文化創造の源泉となるよう、研究成果を広く伝え、愛好者の拡大に貢献している。

ホームページ：<https://rcjtm.kcua.ac.jp/>